

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第2区分

【発行日】令和6年6月14日(2024.6.14)

【公開番号】特開2023-8153(P2023-8153A)

【公開日】令和5年1月19日(2023.1.19)

【年通号数】公開公報(特許)2023-011

【出願番号】特願2021-111488(P2021-111488)

【国際特許分類】

F 16 F 15/133(2006.01)

10

F 16 F 15/30(2006.01)

【F I】

F 16 F 15/133 Z

F 16 F 15/30 Z

【手続補正書】

【提出日】令和6年6月6日(2024.6.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明のある側面に係る動力伝達装置は、イナーシャリングと、プレートと、複数の第1ボルトと、トルク伝達部材と、複数の第2ボルトとを備えている。イナーシャリングは、環状である。イナーシャリングは、複数の貫通孔を有する。各貫通孔は、周方向において間隔をあけて配置される。プレートは、軸方向においてイナーシャリングに対して第1側に配置される。各第1ボルトは、第1側から各貫通孔に螺合し、プレートをイナーシャリングに締結する。トルク伝達部材は、軸方向においてイナーシャリングに対して第2側に配置される。トルク伝達部材は、イナーシャリングからトルクが伝達される。各第2ボルトは、第2側から各貫通孔に螺合し、トルク伝達部材をイナーシャリングに締結する。

30

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0031】

詳細には、ダンパ装置50は、複数の第4貫通孔54及び第5貫通孔55を有している。各第4貫通孔54は、同一円周上において、互いに間隔をあけて配置されている。各第4貫通孔54のP.C.Dは、各第2貫通孔22のP.C.Dと同じである。すなわち、各第4貫通孔54のP.C.Dは、各第3貫通孔31のP.C.Dと同じである。

40

50